



平成27年8月11日

各位

上場会社名 株式会社 福田組
 代表者 代表取締役社長 太田 豊彦
 (コード番号 1899)
 問合せ先責任者 執行役員管理部経営企画部長 大塚 進一
 (TEL 025-266-9111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	138,000	4,500	4,300	3,400	76.16
今回修正予想(B)	155,000	5,700	5,700	5,300	118.72
増減額(B-A)	17,000	1,200	1,400	1,900	
増減率(%)	12.3	26.7	32.6	55.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	146,241	5,667	6,386	5,611	125.69

平成27年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,000	2,600	2,700	2,500	56.00
今回修正予想(B)	95,000	3,800	4,100	4,000	89.60
増減額(B-A)	13,000	1,200	1,400	1,500	
増減率(%)	15.9	46.2	51.9	60.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	89,066	3,031	3,847	3,588	80.38

修正の理由

大都市圏を中心とした民間需要の好調と大型官庁土木工事の受注などにより、建設受注高が計画を上回っております。手持工事の進捗も順調に進み、当期の売上高は当初予定を超過する見込みとなりました。売上高の増加に加え、採算性の改善と施工効率の向上による固定費負担率の減少などにより、利益面においても当初予定を超える見込みとなりました。

資材価格や労務単価が今後の業績を圧迫する要因となることを完全には否定できませんが、受注や施工について適切な判断をしていくことで、リスクを最小限に抑えていくことが可能と判断しております。それらを考慮して上記の通り業績予想を修正します。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年2月12日発表)	—	0.00	—	9.00	9.00
今回修正予想	—	0.00	—	10.00	10.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成26年12月期)	—	0.00	—	7.00	7.00

修正の理由

株式配当は、当社にとって最重要政策のひとつと位置づけており、「企業価値の向上と更なる事業展開を進めるとともに、健全なグループ経営基盤を維持するため、内部留保の充実を図りながら、経営環境やグループ業績の動向を総合的に勘案して利益還元を努めていくこと」を基本方針としております。

この方針に基づき、当初見通しを売上・利益ともに超過する見通しであり、純資産額が順調に増加している状況なども勘案し、1株について10円を普通配当とさせていただくことを本日開催の取締役会において決議し、当期の配当予想を修正するものであります。

以上